

基本戦略	地域での基幹産業を守り育て、強化するとともに新たな産業と雇用の場をつくる
分類	基幹産業の活性化<観光業>
施策	地域資源を活かした滞留型観光の推進
重要業績評価指標(KPI)	観光入込客数 797,500 人 (平成 31 年度) (実績: 平成 26 年度 765,530 人)

●現在の課題

- 当町の観光名所である「美幌峠」の観光入込客数が、年々減少傾向にある。
- 通過型観光から脱却できていない状況にある。
- 東京や関西と直通している空港が近接してあるにもかかわらず、その空港と当町を結びつける交通の利便性が低い状況にある。

●必要な対応

- 「美幌峠」に集中している観光客の「街なか」への誘導を促進し、地域経済の活性化と交流人口の増加を推進する。
- 「美幌峠」から「みどりの村」までの観光資源をつなげ、滞留型観光を推進する。
- 農業や商業など、他分野との連携による裾野の広い観光を展開し、地元産業の活性化を図る。

●短期・中長期の工程表

事業名等	事業内容	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
観光振興事業	美幌観光物産協会をはじめ、観光に係る団体・企業との連携強化を図り、官と民とが一体となった観光振興施策の展開を図る。	実施	実施	実施	実施	実施
まちのセールスマン応援事業	美幌町の景観や公共施設、特産品などを掲載したミニPR紙を作成し、美幌町民が町外・道外で名刺等を配る際に活用してもらい、町全体で美幌町のPRを図る。		実施	実施	実施	実施
空港交通利便性向上事業	周辺市町村と連携して、空路利用者の玄関である女満別空港の利用促進を図るとともに、女満別空港と美幌峠をつなぐバス路線の運行を支援し、利便性の向上と交流人口の増加を図る。	実施	実施	実施	実施	実施
都市と農山漁村等連携推進事業	東京都23区等の都市部との連携により、農林水産物を通じた消費地との交流・PRや地域に密着した体験観光・お試し暮らし等を通じた交流人口の増加を推進する。		調査・連絡調整	実施	実施	実施